

あらかわ しょうらいぞう けいかく

ちくべつ けいかく

## 荒川将来像計画 地区別計画

- こども向け分かりやすい版 -(パブリックコメント用)

北区

### 1. 地区別計画とは?



- 荒川将来像計画は、荒川全体※(荒川下流部)をより魅力的な川に するためのかわづくりの取り組みをまとめたものです。
- 計画は3つの計画(全体構想、推進計画、地区別計画)から構成さ れています。



### 全体構想書

荒川全体

で作成

かわづくりの考え方を 示したもの



### 推進計画

で作成

具体的な取り組みの考え 方を示したもの



地区別計画

具体的な取り組みの内容 を示したもの

※荒川全体:戸田市、川口市、板橋区、足立区、墨田区、江東区、江戸川区が対象です。

### 2. かわづくりでめざすこと



健康で一人一人に価値のあるかわづくりを進めるための方針を以下の とおり定めます。

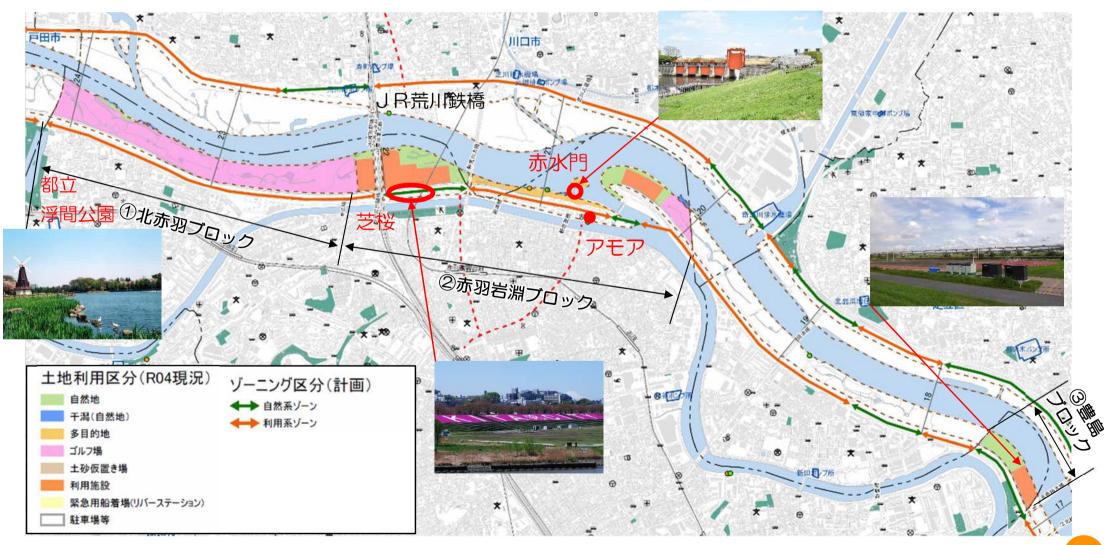
## 荒川とともに育まれた水文化の継承と発展

- ① 多くの生きものを育む荒川・きれいで豊かな水が流れる荒川
- ② 河川空間の節度ある利用ができる荒川 (ルールをまもった利用)
- ③ 安心して快適な暮らしができる安全な荒川
- ④ 自然豊かな水辺空間の再生
- ⑤ あらゆるひとが川と触れ合い、あらゆるひとがくつろげる荒川





### 3つのブロックに分けて実施したいことをまとめています。



### ①北赤羽ブロック 今のすがた

- 区内最上流となる都立浮間 ン園からJR荒川鉄橋付近ま での区間です。
- 特性としては、河川敷利用 がすべてゴルフ場となって いることがあげられます。



干潟とヨシ原

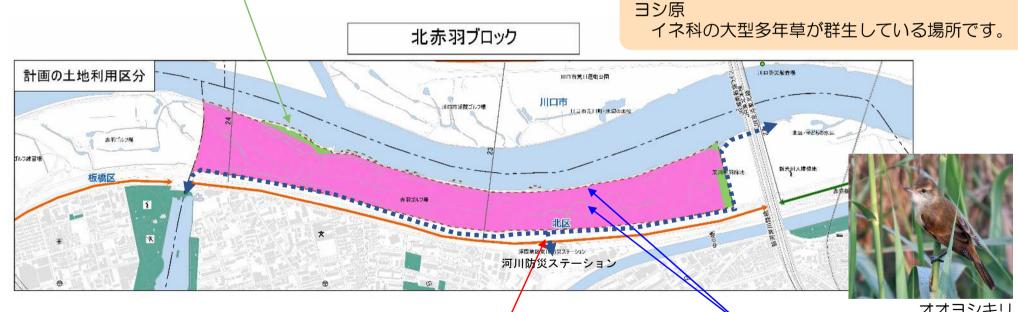
### ①北赤羽ブロック 実施したいこと

みずぎわぶ ひがた

■水際部の干潟は、積極的に保護していきます。

干潟

潮の満ち引きで、干上がったり、海水につかっ たりする、砂や泥の浅場です。多くの水生生物 が生活しています。



オオヨシキリ

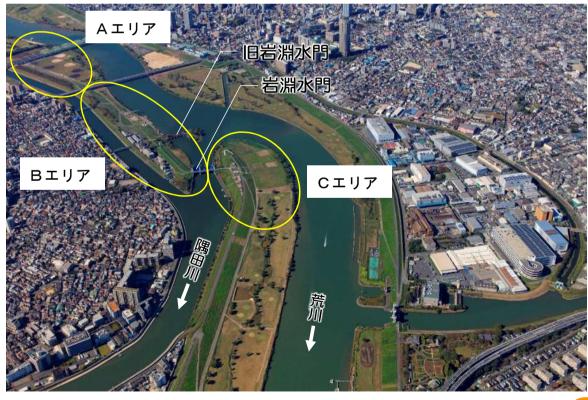
■河川敷の道路、河川防災ステーションと下 流側の「北区・子どもの水辺」等を行き来 できるように結び、散歩道として整備しま す。

■オオヨシキリの生息する良好なヨシ 原等を中心として、自然を守り、ゴ ルフ場の芝生や池等を生きものの暮 らしを支える場所にします。

### ②赤羽岩淵ブロック 今のすがた

- JR荒川鉄橋付近から岩淵水門 おまずいもん (青水門)下流側の足立区ま での区間です。
- このブロックの河川敷は、イベント・スポーツ、レクリエーション、自然地など非常に多くの目的に対応した緑地公園が整備されています。
- 旧岩淵水門(赤水門)、隅田 がりの分流地点といった特徴的 な資源もあるブロックです。





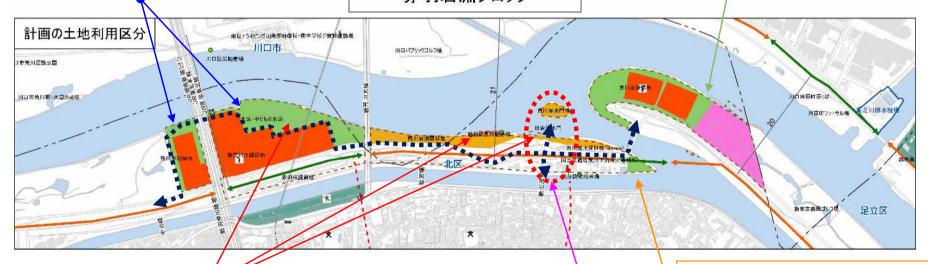
### ②赤羽岩淵ブロック

### 実施したいこと

■現状の干潟の保全を中心に自然地 として上下流に連続した多様な自然 を育む水際線を作ります。

赤羽岩淵ブロック

■岩淵水門(青水門)下流側の整備していない場所は、 改めて利用方法を検討します。



- ■イベント・スポーツ・レクリエーションの場として活発に利用できるよう努めます。
- ■まちのにぎわいが生まれる水辺空間の活用など、 新たなまちの魅力と交流を作り、河川とまちが-体となる取組を検討します。

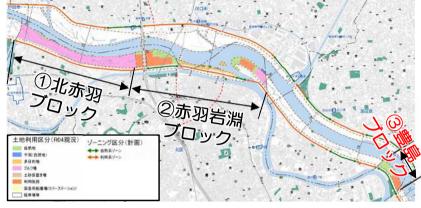
■荒川下流河川事務所下流側の 使用していない場所は、自然 利用地として自然が増えるよ うに努めます。

■旧岩淵水門(赤水門)を中心とした歴史的資源の保全・活用を推進します。



水際線とは?:水面が陸地と接する部分

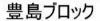
### ③豊島ブロック 今のすがた



- 豊島五丁目地内のブロック です。
- 上流側は自然地の散策エリ アとして整備され、下流側 はスポーツ広場として利用 されています。



### ③豊島ブロック 実施したいこと





- ■昔からの荒川の植物やいきものがすむ自然地をつく るとともに、区民が自由に利用できるよう、開けた 場所として管理を行います。
- ■イベント・スポーツ・レクリエーションの場として 使用する際に、ルールを守って河川を利用できるよ う努めます。
- ■周辺施設とのアクセス向上と、岩淵・豊島・ 新田地区方面と協力し、水辺の散歩道を整備 します。



# 4. よりよい川にしていくために



みんなが気持ちよく利用するために以下の取組も合わせて実施していきます。



荒川下流部全体を見渡した視点から治水 安全性の確保、利水、河川環境の保全の ための取組を行います。



河川敷を利用する沿川住民への行政サービスやまちづくりの一環としての視点から、占用地を中心に取組を行います。



公共空間である荒川河川敷において、ごみ を捨てない、利用マナーを守るという適切 な利用に努めることが基本になります。

治水とは?:水害を防ぐこと

利水とは?:水をみんなの役に立つように使うこと